未分別用語

# テクノロジ系

脅威への対応戦略：「回避」「転嫁」「軽減」「受容」

好転への対応戦略：「活用」「共有」「強化」「受容」

ソフトウェア構成管理：ソフトウェア全体がどのような品目の組み合わせで構成されているかを管理する

プロセッサ：命令レジスタと命令デコーダ

アクチュエータ：入力された電気信号を力学的な運動に変換する

ディスクミラーリング：同じデータを2台のディスクに書き込むことで，信頼性を向上させる技術

ディスクストライピング：複数のディスクに分散してデータを書き込むことで，アクセス性能を向上させる技術

ログデータ：データベースの更新履歴のようなもの

スーパースカラ：複数のパイプラインを同時実行可能

スーパーパイプライン：パイプラインを細分化

LANアナライザー：LAN上の通過するパケットの監視・記録するためのもの

性能評価するとき：実際の利用条件や環境と同じような状況下で行うことで精度の高いデータが得られる

RSK：桁数の大きい数の素因数分解に，膨大な時間がかかることを利用した方式

楕円曲線暗号：楕円曲線上の演算規則を利用した方式

共有ロック：データ読み込み時に使うロック

専有ロック：データ更新時に使うロック

DMZに移すもの → 情報ネットワークとの通信が必要なもの

カプセル化＝情報隠蔽

コマンド，実行結果の漏洩を防止法：データベース接続プログラム間の通信を暗号化する

割り込み：すぐ実行しないといけない問題が起きた時に，すぐに実行プロクラムを切り替えること

ウォークスルー：設計上の誤りを早期に発見することを目的とし，複数の関係者が設計書を検査するデザインレビュー手法

ブロードキャストアドレス：ホストアドレス部（一番後ろの数字）の全ビットを1に設定する

デイジーチェーン接続：「PC－周辺機器－周辺機器」

CATV：通信ケーブルを使ってテレビ放送を配信・受信，インターネット接続や電話などの複合的なサービスを提供するシステム

コピーレフト：作成者が著作権を保持したまま，二次創作も含め，の者が著作物を利用・再配布・改変できなければならないという考え方

メモリーインタリーブ：主記憶領域を同時にアクセス可能な複数の論理的な領域（バンク）に分け，読み書きを並列で行い，メモリアクセスの高速化を図る

Webビーコン：Web標識という意味

ミッションクリティカルシステム：障害発生などによってシステムが中断・停止すると巨額損失，信用失墜などのヤバイ問題を招く可能性が高く，常時フル稼働状態でないといけないシステム

スキーマ：データの内容，論理構造，記憶形式，構成などデータベースの構造を記述したもの

決定表：ある事象について条件や選択肢を表形式で整理し，記述された条件・選択肢の組み合わせによってどのような処理を行うべきかを列挙したもの

ストアドプロシージャ：データベースに対する一連の処理をまとめた手続きにして，データベース管理システムに保存したもの

利点：クライアントとサーバ間のネットワーク負荷の軽減が期待できる

SoC：1つの反動体チップ上にシステムに必要な一連の機能を集積する回路の設計方法

一様分布：分布中のどこを見ても要素の散らばり方が一定あるため，ハッシュ値となる確率が最も低い

ハッシュインデックス：ハッシュ関数をもとに，格納位置を求める手法。

　　　　　　　　　　　ハッシュ関数には「異なったキー値でも同一の算出結果が得られてしまう可能性がある」という性質がある

RPC：実行中のプログラムと別のアドレス空間にある手続きを実行することが可能にする技術

パターンマッチング方式：ウイルスの特徴的なコードをパターン化し，ファイルと比較することでウイルスの検出を試みる方式

スタブ：未完成の下位モジュールの代わりに，テスト対象上位モジュールからの呼び出しに対して，下位モジュールが返すべき適切な値を返却するなどの動作のこと

ジャーナルファイル：トランザクション開始前とコミュト後の状態を保存したファイル

逆アセンブル：ソースコードの入手不能ソフトウェアの動作を知りたいときに，アセンブリ言語を逆変換すること

# マネジメント系

インテグリティ：「完全性」

問題管理プロセス：インシデントや障害発生の根本原因を突き止め，再発防止のために，恒久的な解決案を提示するプロセス

# ストラテジ系

EDI：（≒電子データ交換）別組織に設置されている端末間で，通信回線を介して取引のためのメッセージ(データ)を交換する仕組み

要件定義の合意形成の対象者：社内のシステムなら社内の責任者

SEO：Webサイト制作時，検索エンジンの検索で上位に表示されることを目指してサイト全体を最適化すること

デルファイ法：現代の動向から未来予測し，システム分析に使用したりする手法

管理図：上限と下限設定し工程の安定状態を判断するための図

SaaS：専門の事業者が運用するサービスをネットワーク経由で利用する形態

CGM：インターネットを利用して消費者やユーザーがその内容を生成する形態のメディア

ホスティングサービス：サービス提供者が自らの施設内で運用している機器を顧客に貸し出すサービス

マクシミン原理：最小利得が最も大きくなる戦略を選ぶという保守的な考え方

エンタープライズアーキテクチャ：理想モデル（To-Be）→ 対象の理想的な将来像・目標を表現するモデル

不正競争防止法の営業秘密条件：

秘密として管理されていること（秘密管理性）

事業活動に有用な技術上又は経営上の情報であること（有用性）

公然と知られていないこと（非公知性）

キャッシュフロー計算書：日本の会計基準における財務諸表

営業活動：販売による収入や仕入・管理による支出

投資活動：固定資産の取得・売却・有価証券売却など

財務活動：株式や社債の発行，自己株式の取得，社債の償還および借入金の返済および支払利息など

系統図法：目的を達成する手段を見つけるための図法「目的-手段」

ASP:インターネットを通じて，業務用のソフトウェアやアプリケーションの利用環境を顧客に提供する事業者

貸借対照表：資産，負債，純資産の額とそれらの比率を表す財務諸表

ワークシェアリング：従業員1人当たりの労働時間短縮などの配分方法を見直すなどをすることで雇用維持・創出を図る

SCM：生産・在庫・購買・販売・物流などすべての情報をリアルタイムに交換することによって生産から販売に至る一連の流れ全体の効率を向上させることを目指す経営手法

で，稼働時間，作業時間を推定する

CRM：顧客満足度を向上させるために，顧客との関係を構築することに力点を置く経営手法

BI：組織情報を蓄積し，加工・分析することで経営の意思決定に役立てようとする手法や，技術の総称

サイバーセキュリティ基本法：サイバーセキュリティの重要性につき関心と理解を深め，その確保に必要な注意を払うよう努めることを求める規定

オンデマンド：「＝要求に応じて」利用者の求めに応じてサービスの提供をすること

ABC分析：パレート図を用いて分析する要素・項目群を大きい順に並べ，管理すべきグループを明らかにする手法．